

# TRILL/SPBに見る標準化の課題 ～まとめ～



## ブロードコミュニケーションズシステムズ 鈴木さん (Maker Part)

仮に標準化が出来たとしても、現行動いている  
ハードウェアが対応できない可能性がある

One Makerで揃えたほうがトラブル解析は楽である

## DMM.com Labo 高嶋さん (User Part)

ネットワーク自体が複雑化している中で  
すべてを標準化技術だけで導入していくことは限界がある

独自技術ともうまく付き合っていく必要がある

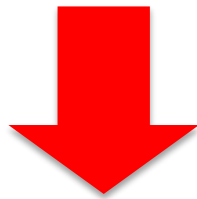


# そもそもなんでこのような課題が？

昔はLayer2での延伸やとりまわしが必要なかった

ただ昨今はクラウドやコンテンツなど  
大量のサーバを扱う必要が出てきた

それにより大規模やLayer2ネットワークを見る必要がでてきた



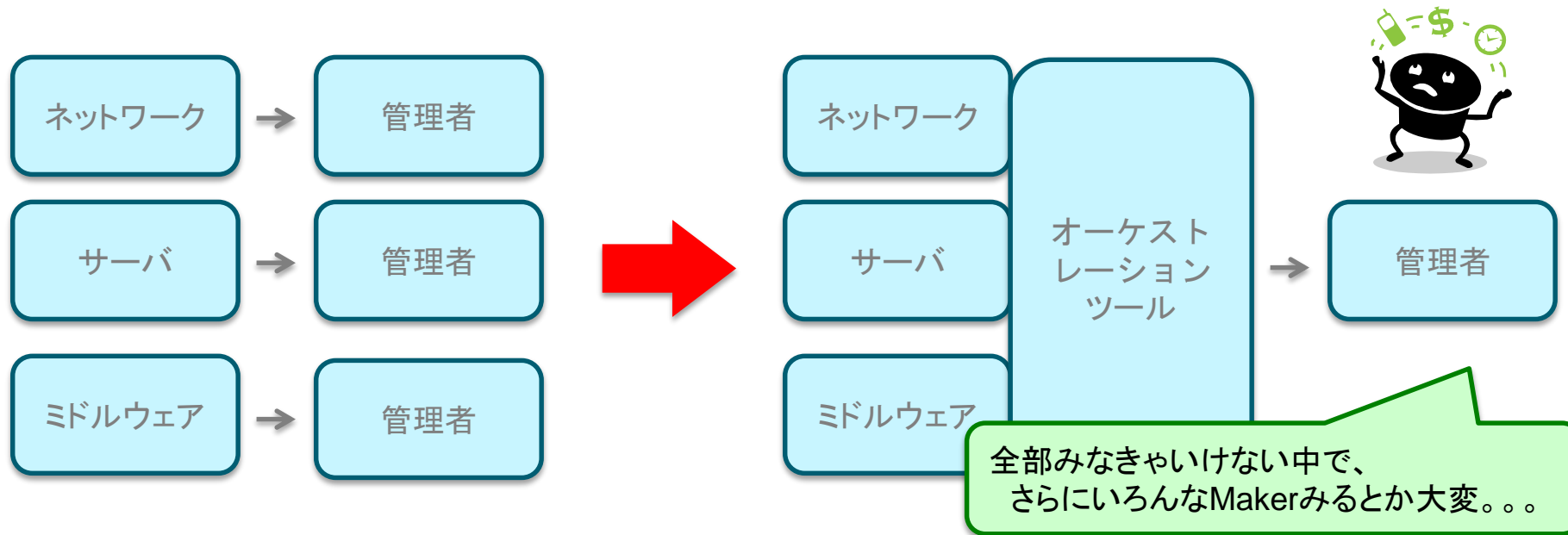
時代とともに考え方もかわっていく(のか?)



データセンターの中の話に特化すれば、高嶋さんのお話のように、  
最近のデータセンターネットワークは複雑化している

単純な”ドカン”から”システム”の一つのコンポーネントとなっている

そのため何かしらのMakerが用意している  
オーケストレーションツールとも連携が必要である



とはいえ、オーケストレーションツールもOSSはある

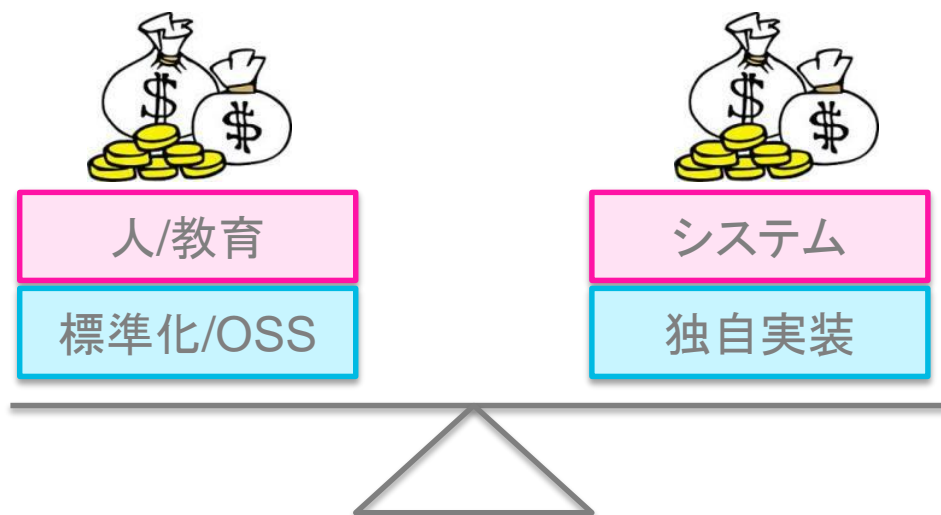
例としてはOpenstackがあるが、

その開発に人・時間を割く必要がある

※タダでその技術を手にいられるわけではない

となると、、Maker側が頑張っている仕組みなどに  
うまいこと乗っかるのも一つの解かもしれない

最終的には人にコストをかけるか、システムにコストをかけるかの天秤

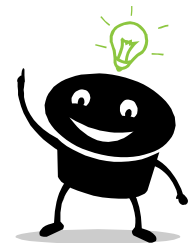


Layer2については、システム自体が複雑化している中で、  
すべてを標準技術だけで構成することは難しいと感じる

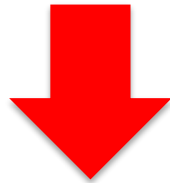
また“RFC6325”でいろんなMaker同士で  
接続できるようになるのは、3年以上はかかりそう

その間に新しいプロトコルが出てくるかも。。。

どうしても標準的なものを利用するのであれば、Layer3にしたほうがよい



- 切り替わり時のDownTimeが短い
- **ベンダーロックインはNo!**
- Small Startが可能で、Scale outできる仕組み



- 切り替わり時のDownTimeが短い
- **Layer2に関してはSmall Start/Scale Outができる前提でベンダーロックイン(独自実装の導入)も許容**
- Small Startが可能で、Scale outできる仕組み



これはグリーとしての結論ですが、会場の皆様はいかがでしょう？  
特に以下のようなご意見を頂きたいです。

1. うちが標準化/独自実装の使い分けこうやってるぜ！  
特に具体的なポリシーをもっている事業者があれば  
是非お話してもらえると嬉しいです
2. いやいや、標準化してない技術なんて、、、  
特にキャリアさんなど標準化を大事にしている  
事業者はいかがでしょう？
3. 標準化に夢をみすぎない方がいいよー

